へ13
3753
13

門へ13
3753
巻13

榮新美人録

十編

九代一梁山 作

国郷亭 校

国久画

ある謡のやうにそれ力を以て不勝
者は亡び徳を以て不勝
者は昌と唐土の書物に
こゝろ合わせ乱をたくる
ものは金は牛ありびやうたんの
馬ばかりをもつて天下をもしろの
やうにおもひたるものひやうたんニつ
にて力を以て人に勝たる者多かり
さて此人は勝とアハ万事ゆるるものなり
町人のるゆゑにやさべかざうをつゝひまもりて
くゝり時あるものだんなの「めいかざうはこゝらでもつゝひ
おそしかゝをしてかさかゝく人のまねをする
大かぢ繪やのことををえて
ゆくさきをそんぢ

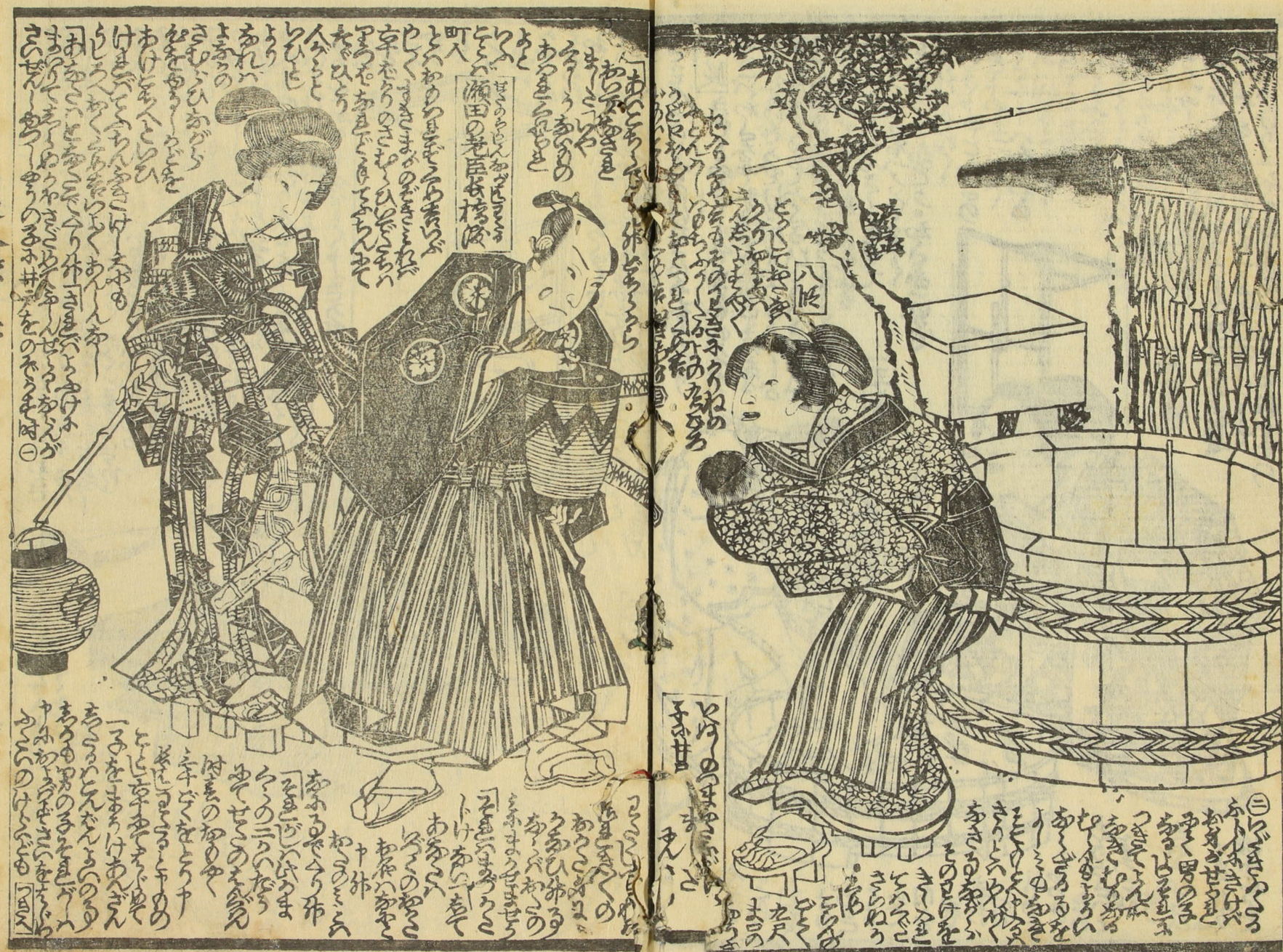
九十翁 山東庵京山

序文口繪ハかくさとゝ考ヘり

○此冊子安政五午七月稿本
同年冬上梓発販

琴声美人録十六編上巻発端

つき
四條
百七五両
くわ衣



くるくる
くりかえし

あさろ
とめ表
こまつ

國郷画

安政五午初秋
行年九十
京山作

▲隔月毎月発行
▲さてはなんのかわりめまたはらら▲きとれ▲たちまち▲
▲さてはなんのかわりめまたはらら▲きとれ▲たちまち

國郷画
笑人撰十二支

美人録十六
編下卷

東海作
國郷画

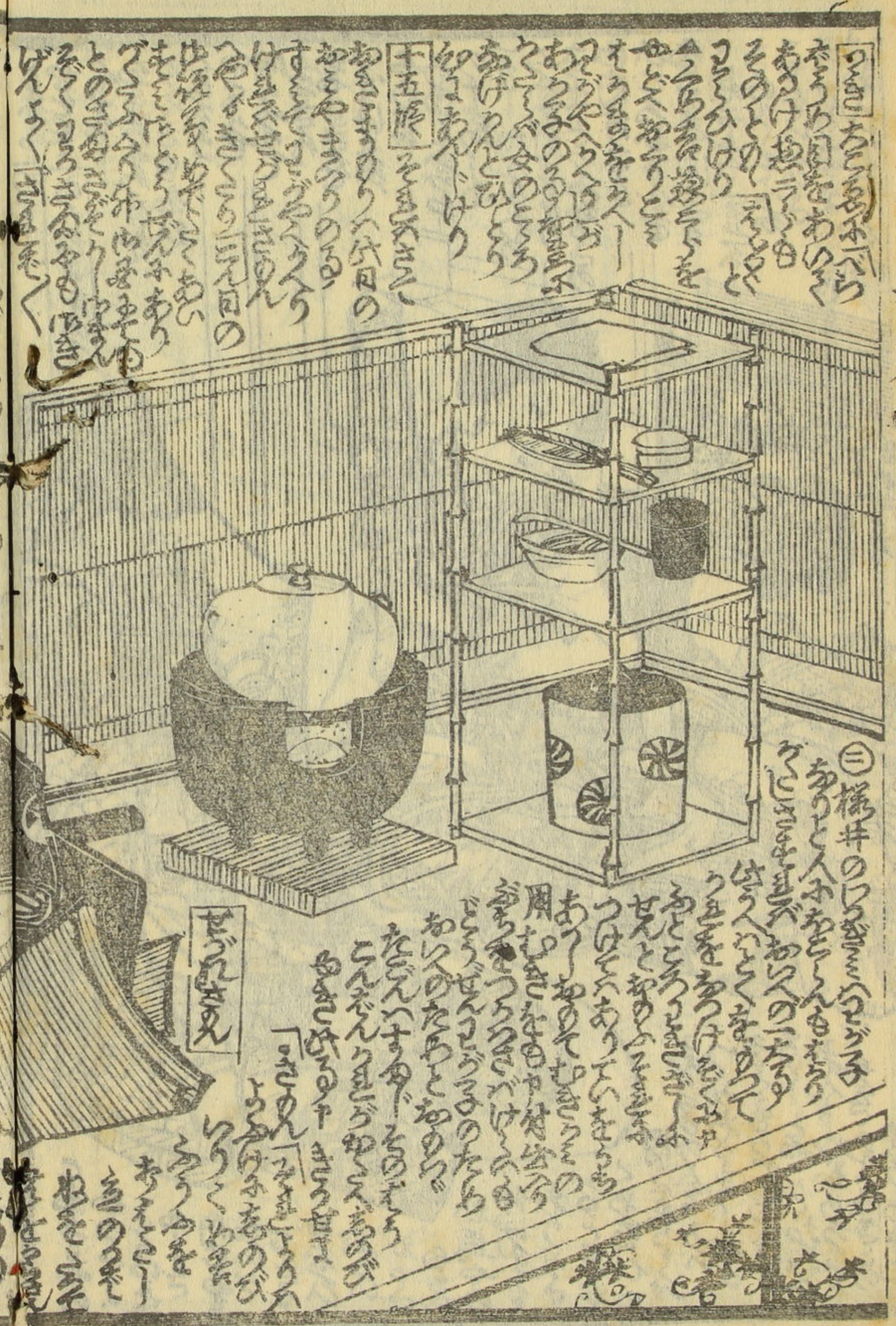
森羅堂
壽梓

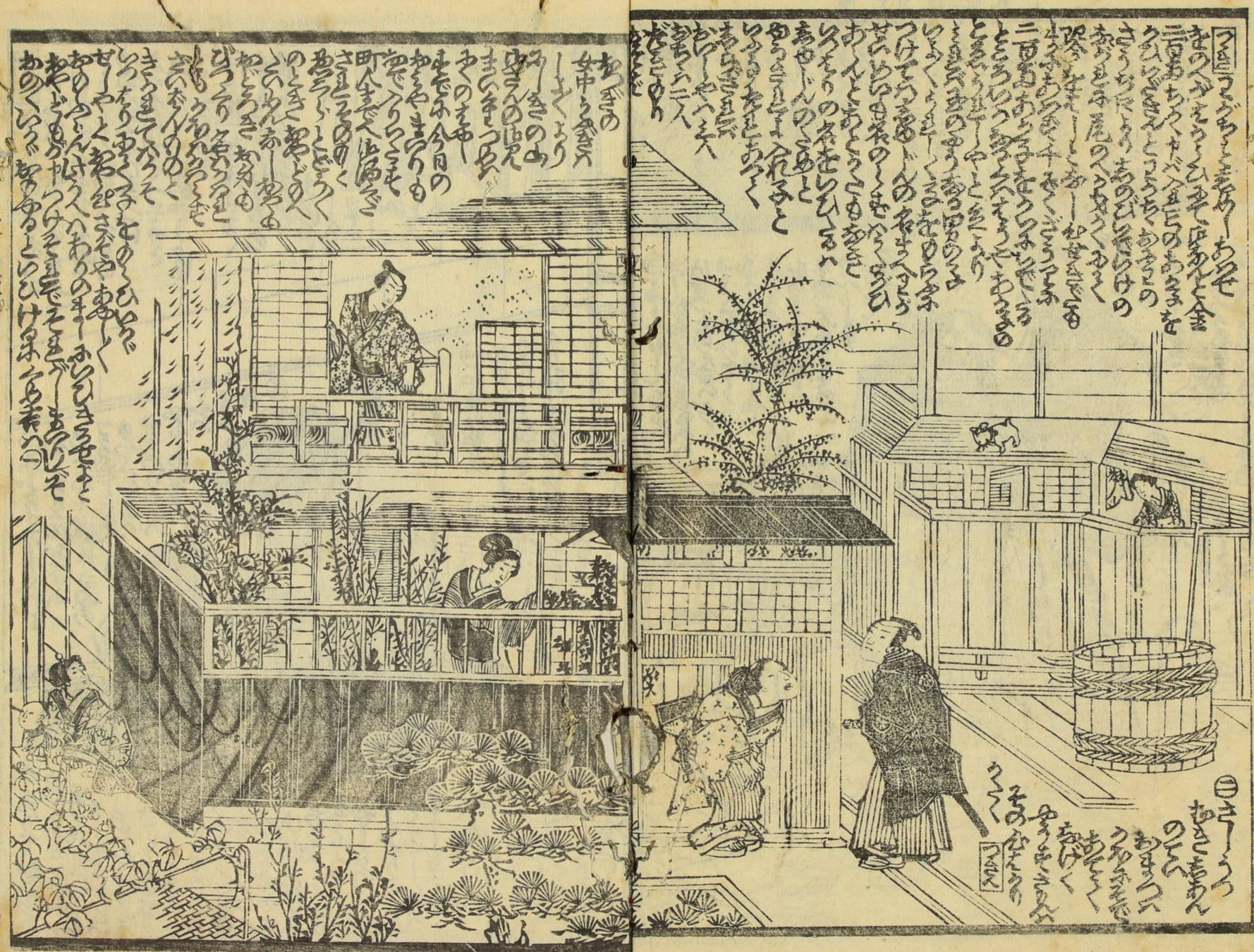
美人録十六編下

十一版

だりやの久米吉

十四ノ
きちの人ふくめんうけちをあはる





つまき
十七図
きのん

くるまや
あまろ
つまき

十九図

根源實紫　笠亭仙果作　十二編　十三編　十四編　梅蝶樓國貞画

新増補西國奇談　為永春水作　七編　八編　九編　同画

琴聲美人録　山東庵京山作　十六編　十七編　十八編　立川齋國郷画

地本繪草紙團扇問屋　芝神明前三嶋田角　佐野屋喜兵衛板

新増梅竹取物語　笠亭西馬作　初編　二編　梅蝶樓國貞画

娘庭訓金鶏　山東庵京山作　同　三編　四編　五編　同画

花兄弟陸奥名所　笠亭仙果作　初編　二編　同画